



ふれあいネットワーク

— おおあみしらさと —

平成27年9月

No. 152

社協だより

ささえあう 福祉できずく まちづくり

発行

社会福祉法人
大網白里市社会福祉協議会
大網白里市大網131-2
電話 72-1995
FAX 72-1996
E-mail: mail@oamishakyo.com
ホームページ: http://www.oamishakyo.com



(夏休みボランティア体験教室～古切手も大事な資源～)

福祉体験 ～夏休みボランティア体験教室～

赤い羽根共同募金運動が始まります

この夏の挑戦

夏休みボランティア体験教室

今年も7月から8月にかけて「夏休みボランティア体験教室」が開催されました。

この教室は、ボランティア活動に対する理解と関心を高めることを目的として、大網白里市ボランティア連絡協議会が毎年開催しているものです。

連絡協議会からは、特別養護老人ホームでヘアークットを行って「増穂ひまわり会」や布団カバー交換を行う「まきの木会」、

高齢者福祉施設や障害者福祉施設を訪問し、囲碁・将棋を通して利用者の方と交流をしている「囲碁・将棋訪問会」など、7グループが計8つのプログラムを企画し、今年も小・中学生を中心に多くの方が参加しました。

また、市内で活動するボランティアグループや福祉施設など4団体5施設も協力し、点字体験や施設利用者との交流など、様々なボランティア活動プログラムを企画



ヘアークットの補助「増穂ひまわり会」



布団カバー交換「まきの木会」



囲碁・将棋「囲碁将棋訪問会」

し、参加した子ども達からは、「布団カバー交換は大変だったけれど、楽しかった」や「古切手がどのようになつたか知ることができてとても勉強になった」などといった感想がありました。

最初は緊張した表情だった参加者も次第に笑顔が見られ、楽しくボランティア活動を行いました。

夏休みボランティア体験教室の開催にあたり、ご理解ご協力いただきました関係機関の皆様から感謝いたします。ありがとうございました。



親子で遊ぶ「親と子のふれあい広場」



利用者の方との交流
「ブラセル九十九里デイサービスレクリー」

『そなエリア東京』で防災体験

山辺支部

毎年恒例の児童福祉バス研修会を今年7月11日（土）、親子と役員の総勢70名が2台のバスに分乗し、東京お台場にある「そなエリア東京」で防災体験学習を行いました。

エレベータ内で大地震に見舞われ、誘導灯を頼りに薄暗い通路を抜けると、そこは被災市街の実物大ジオラマ。その臨場感に自分達が本場に被災したような感覚に襲われます。さらに音響と映像による余震が続く中、タブレット端末に表示されるクイズで注意事項を確認しながらようやく安全な避難所へ。

参加者からは「怖かった」、「また来たい」

などの感想も聞かれ、災害時には、落ち着いて行動することの大切さを学びました。



「大網に県庁が!!」

増穂支部

7月23日（木）、地域の名所を知り、健康と親睦を図ることを目的に、歩いて巡る「わがまちを知らう」は、今回大網地区でした。

郷土史に詳しい

竹内久氏に案内役をお願いし、参加者39名は市役所を出発し、宿場町の面影を残す旧市街地大網銀座通りから大網城跡、旧千葉銀行大網支店（現熱海輪船店）や蓮照寺を経て、宮谷



八幡宮へ。急な104の石段を降り、日立航空機大網地下工場跡そして宮谷県庁跡の石碑を見ながら本國寺に到着。

本堂で住職からは、学問所として800人の学僧を擁した宮谷壇林や、明治初期に館山から竜ヶ崎までを直轄した宮谷県（県庁）が置かれたこと、平成10～15年までの大改修、「雨乞阻師」の日蓮聖人坐像の話などを聞きました。

国、県、市の文化財を観ることができ、参加者からは「大網に県庁があったなんて知らなかった」「次回も参加したい」との声も。

宇宙センター見学

大網支部

7月27日（月）、筑波宇宙センターへ一般住民を含め30名で向かいました。

宇宙飛行士コースをガイド付きで見学をしました。展示館前には、実物大の全長50mのロケットが目に入り、館内には、今まで100個以上打ち上げられた人工衛星の中の最近の12～13個の実物大モデルがあり、宇宙から帰還した22代目のメダカや微小重力内での実験の説明を受けました。

閉鎖性環境適応施設訓練で評価される協働性が飛行士としての資質の中で最も重要なことがわかりました。

また、宇宙ステーション「きぼう」の実物大モデルの中からは、宇宙飛行士若田光一氏の交信時の肉声が流れていたのので臨場感があり、歴代のロケットの20分の1の模型を見るなかで日本のロケット技術の発展を知ることができました。



ふれあいサロンみずほ台の誕生

瑞穂支部

瑞穂地区では関係者の努力によりみずほ台2丁目自治会館を会場とした「ふれあいサロンみずほ台2」が3月に会員19名で発足し、その後、月1回開催されてきました。

7月16日(木)は、13名の参加でした。会場では笑いヨガの紹介があり、和やかな雰囲気なかでの大正琴の演奏が始まり童謡、民謡、歌謡曲など20曲の演奏がありそれに合せて会員の元気な合唱が披露されました。世話役の方からは「会員の方々の意向に沿った運営をしていきたい。当面は医療情報の交換などを行いたい」とサロンの運営方針が示されました。

瑞穂地区では、6か所のサロンが開設されました。今後もサロンの増設を推進していきたいと思えます。



演奏に合わせみんなで合唱

花のアーチで迎えられ

白里支部

7月2日(木)、白里小学校6年生が地域にお住いの高齢者の方に、日ごろの学習の成果を発表し交流を深めようと「ふれあい集会」を体育館で開催しました。この集会上、白里支部19名と地域の高齢者の方26名が招待され、世代を超えてふれあいました。

6年生たちによる花のアーチで迎えられ、開会セレモニーの後、グループに別れ、双六やその他趣向を凝らしたゲームで楽しく交流しました。金管演奏、児童有志たちによるギター演奏や体育実技等などの学習成果が発表され、特にギターによる「禁じられた遊び」は大人顔負けの演奏で驚かされました。最後は全員による劇「浦ちゃん物語」では、大いに笑わされ、手作りのプレゼントも頂き、「故郷」の合唱で締めくくられ、楽しいひと時でした。



拍手と花のアーチで歓迎



グループに分かれてのゲームで楽しい交流

7月22日(水)に夏休みボランティア体験教室に申し込まれた方に福祉作業所の仕事を体験していただきました。

福祉作業所 ニュース

ボランティアさんと一緒に箸入れ作業

大網白里市福祉作業所では、割箸を箸袋に入れる作業を行っています。割り箸を入れ

る速さや丁寧な作業をボランティアの方に褒められ、作業所の皆さんは、とても嬉しそうでした。休憩時もボランティアの方と音楽や作業のことなど話し、楽しい時間を過ごすことができました。



第4回 わくわくサロン

～障がい者同士の交流の場～

7月25日（土）、大網白里特別支援学校（旧白里高校）を会場として、障がいの種別に関わらず当事者同士がお互いに理解し合い、助けあうための仲間づくりの場として「わくわくサロン」を開催しました。このサロンは、今回で4回目を迎え、参加者21名でした。

まずはチームに分かれてゲーゴル大会。各チームとも高得点を狙って頑張りました。

交流会では、軽食をとりながら最近の出来事などについて話をするなど、とても和やかな雰囲気でした。

その後の輪投げでも各チームで「上手!!」、「頑張つて!!」という声が飛び交い、熱戦が繰り広げられ、参加者とボランティアが一体となり楽しみました。



9月1日は
防災の日

災害非常時に備えて
準備はできていますか？

いざというときに備えて、災害非常時に必要なものをひとまとめにして、取り出しやすいところに保管しておきましょう。

ここに挙げたものは一例です。



貴重品類

現金（硬貨）、預金通帳、カード類、健康保険証、証書類、免許証、身分証明書、印鑑など

停電時用

携帯ラジオ、懐中電灯、ろうそく、予備電池、マッチなど

医薬品

常備薬、傷薬、絆創膏、包帯、脱脂綿、風邪薬、胃腸薬、体温計、マスク、消毒液など

非常食糧

乾パン、缶詰、レトルト食品、カップラーメン、ミネラルウォーター、紙食器、缶きりなど

衣類

毛布、下着類、靴下、軍手、雨具、タオルなど

生活用品

万能ナイフ、卓上コンロ・ガスボンベ、マッチ・ライター、トイレトペーパー、ウェットティッシュ、ポリ袋、ガムテープ、ロープ、新聞紙など

ひとり、ひとりのやさしさが、 あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます

～赤い羽根共同募金にご協力お願いします～

今年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が始まります。大網白里市社会福祉協議会では、千葉県共同募金会大網白里市支会として、毎年この運動を推進しています。



今年も戸別募金・法人募金・街頭募金・職域募金など様々な運動を展開していきます。

皆様からお寄せいただいた募金は、千葉県共同募金会を通じて民間社会福祉施設や団体、市町村社会福祉協議会などに配分され、福祉の推進に役立てられています。

皆様からの暖かいご支援により、ひとりでも多くの方が幸せになれるよう、ご協力をお願いします。

募金が配分されるまでの流れ

千葉県共同募金会
大網白里市支会

千葉県共同募金会

大網白里市
社会福祉協議会

千葉県内の
社会福祉施設

平成26年度大網白里市社会福祉協議会に助成された6,892,000円は、下記の事業に役立たせていただきました。

【各事業の内訳額】

- | | |
|---|---------------------------------|
| ○高齢者福祉事業 751,352円 ・ふれあいいきいきサロン活動推進 | ○福祉育成援助事業 3,354,172円 ・支部社協支援 |
| ○障がい者福祉事業 93,186円 ・福祉作業所研修等・障がい者サロン | ・民生委員活動支援 |
| ○児童福祉事業 80,000円 ・子育てサロン活動推進 | ・総合相談事業の実施 |
| ○広報・調査事業 2,613,290円 ・「社協だより」発行(奇数月年6回) | ・外出支援サービス事業の実施 |
| ・パンフレット発行等、広報啓発活動事業 | ・福祉教育推進協力校、推進支部の活動支援 |
| | ・ボランティア活動推進 |



カード募金にご協力お願いします。

JR東日本SUICAのキャラクターペンギンなどで大人気イラストレーター坂崎千春さんのイラストによる図書カード・クオカードで募金することができます。カード募金を通じて、共同募金会へのご支援をお願いいたします。

- ◇種類 図書カード・クオカード
- ◇金額 1枚1,000円
※500円のプリペイドカードに相当し、500円が募金額となります。
- ◇申込み 平成27年9月1日(火)～9月7日(月)まで
- ◇募金期間 平成27年10月1日(木)～10月31日(土)
※カードをお渡す際に募金をお願いします。
- ◇問い合わせ 千葉県共同募金会大網白里市支会(社会福祉協議会)
☎(72)1995



(カードデザインイメージ)

お知らせコーナー ～コミュニティ～

敬老会を開催します

社会福祉協議会の5つの支部による敬老会を、市内5地区（大網・増穂・山辺・白里・瑞穂）で、下記のとおり行います。

平成27年12月31日までに71歳以上になる方が対象です。

対象者の皆さんには、各支部からご案内いたします。

今年も皆さんに楽しんでいただけるよう、各支部で趣向をこらした催し物（児童による金管演奏、踊り、歌、郷土芸能等）を予定しています。ご来場を心からお待ちしています。

敬老会日程表 平成27年度

| 地区 | 開催日 | 開始時間 | 開催場所 |
|------|-----------|-------|---------------|
| 白里地区 | 9月26日(土) | 午前10時 | 白里小学校体育館 |
| 大網地区 | 10月3日(土) | 午後1時 | 保健文化センター3階ホール |
| 増穂地区 | 10月4日(日) | 午後1時 | 増穂小学校体育館 |
| 山辺地区 | 10月10日(土) | 午前10時 | 季美の森小学校体育館 |
| 瑞穂地区 | 10月24日(土) | 午後1時 | 瑞穂小学校体育館 |

【問い合わせ】 社会福祉協議会 ☎ (72) 1995

福祉バザー用物品提供のお願い

社会福祉協議会では、10月17日(土)に開催される産業文化祭で「福祉バザー」を行います。ご家庭で不要の贈答品等がありましたら、社会福祉協議会までご提供ください。

収益は、社会福祉事業のために大切にさせていただきます。

◇未使用品に限ります。

（洗剤、石鹸、シーツ・タオル類など）

◇電化製品、衣類・食品はご遠慮下さい。

【受付期間】

9月1日(火)～10月9日(金) 午前9時～午後5時

※日曜日・祝祭日 は除く

【問い合わせ】

社会福祉協議会 ☎(72)1995

福祉サービスに関する相談

大網白里市社会福祉協議会では、常に当会の事業・サービスを利用されている皆様の立場に立ち、サービスの質の向上に努めています。サービスへの苦情・不満等ありましたら、どうぞ苦情受付担当者もしくは第三者委員にお気軽にご相談ください。

【事業所名】大網白里市社会福祉協議会

苦情解決責任者 中古 稔 (ちゅうこ みのる)

苦情受付担当者 河野 敦子 (こうの あつこ)

●相談・問い合わせ 社会福祉協議会

☎ (72) 1995 FAX(72) 1996

【第三者委員連絡先】

○今井 哲夫 (いまい てつお)

☎ (72) 3664

○木島 肇 (きじま はじめ)

☎ (72) 0321

○竹内 光子 (たけうち みつこ)

☎ (72) 0332

外出支援サービスを利用しませんか

単独での移動が困難で、介護認定、障害者手帳等の交付を受けている方を対象に、福祉車両での外出支援を行っています。

詳細についてはお問合せください。

運転手は、移送車のリフト操作、運行のみですので、自宅内及び目的地でのサポートは介助者をお願いします。

☆登録料
3,000円
(介助者1,000円)

☆利用料
30分 500円

☆登録申請が必要です。

問い合わせ ☎(72)1995



活躍する福祉車両「競輪号」

〈総合相談所窓口〉

- 心配ごと相談…第2・第4(月)
午後1時～4時(電話相談可)
主任相談員・一般相談員
- 法律相談……第1～第4(水)
午後1時～4時(予約制)
弁護士・主任相談員・一般相談員
- 税務相談……第2(火)
午後1時～4時(予約制)
税理士
- 心の相談……第2(金)
午前9時～午後3時(予約制)
臨床心理士

◇場所はいずれも福祉会館相談室です。

〈総合相談専用 ☎(70)1122〉

法律相談を受ける方へのお願い

- *相談時間はおひとり20分程度です。
- *相談内容をわかりやすく箇条書きなどにしてお待ちください。
- *相談内容により必要書類などがあればお持ちください。

～在宅介護を支援します～

ご相談ください。「介護のこと」

- ◎介護保険訪問介護事業
対象:要介護・要支援の介護認定者
- ◎障害福祉サービス訪問介護事業
対象:障がい者・障がい児
- ◎有料在宅福祉サービス「コスモスの会」
対象:高齢者・母子・障がい者
内容:1時間1,000円で家事援助
- ◎軽度生活援助事業(市委託事業)
対象:高齢者・高齢者世帯
内容:軽易な日常生活援助

問い合わせ 介護専用 ☎(72)7292

老人福祉センターからのお知らせ

【開館時間】

(日)～(土) 午前8時30分～午後9時

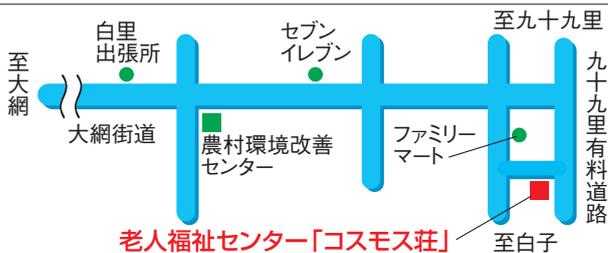
※祝祭日は休館です。

機械点検等のため、臨時休館する場合があります。

【問い合わせ・申し込み】

老人福祉センター ☎(77)4466

社会福祉協議会 ☎(72)1995



大網白里市福祉会館は

土曜日も開館しています!

どうぞご利用ください

【開館時間】(月)～(土) 午前9時～午後5時

福祉会館の2階「地域福祉センター」は、福祉団体や地域福祉活動をしている皆さんに広くご利用いただけます。(約30名の会議などに利用可)



みんな場所を覚えてね!



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行されています。
※再生紙を使用しています。